

## 令和元年度第2回逗子市スポーツ推進審議会 議事録

- 日時 2019年（令和元年）8月27日（火）午前10時～11時15分
- 場所 逗子市役所第3会議室
- 出席者 （敬称略、順不同）  
大河内誠（会長）、佐久間健（副会長）、宮川光男、村田祐子、金子博暢
- 欠席者 無し
- 事務局 文化スポーツ課：阿万野課長、土屋係長、鈴木主任、鬼原主任
- 公開の有無 有
- 傍聴人の数 0人
- 資料
  - 事前配付資料
    - 資料1 令和元年度第1回逗子市スポーツ推進審議会議事録
    - 資料2 平成30年度逗子市スポーツ推進計画評価調書（案）
  - 当日配付資料
    - 次第
    - 名簿
    - 資料3 令和元年度逗子市教育委員会点検・評価に関する報告書（案）（抜粋）
    - 参考資料1 逗子市スポーツ推進計画評価調書に係る意見について
    - 参考資料2 令和元年度個別計画進行管理総括表－1
    - 参考資料3 スポーツの祭典2019チラシ案
- 記録 鬼原主任 2019年（令和元年）8月27日（火）作成

### 開会

### 定数の確認

### 事務局

本日は、委員数5名のうち全員の出席がある。「逗子市スポーツ推進審議会条例」第7条の規定により、会議が成立していることを報告する。

### 資料の確認

### 前回議事録のホームページ公開について報告

## 事務局

第1回の会議録は、事務局で作成後、内容を委員の皆様にもメール等で確認・修正していただき、確定した段階でホームページに公開することをご承認いただいたので、先日市のホームページに掲載したことを報告する。

また、今回の会議の議事録についても、同様の方法でご確認いただいた段階でホームページに公開させていただくことでよろしいか。

## 全員

(異議なし)

### 【議事】

(1) 平成30年度逗子市スポーツ推進計画の評価調書について

## 会長

それでは、議題1「平成30年度逗子市スポーツ推進計画の評価調書」について、事務局から説明をお願いします。

## 事務局

事前に送付した資料2をご覧ください。

事前に送付しました資料2をご覧ください。また資料1及び参考資料1も合わせてご覧ください。

前回の、第1回会議では、評価調書の所管課の自己評価をお示しし、委員の皆様から意見をいただいた。本日の第2回会議では、事前に送付した評価調書の「審議会での意見」の内容について、ご意見をいただき、審議会としてのA,B,C,Dの評価を決定していただく。「審議会での意見」についていただいたご意見を基に更に加筆修正の後、委員の皆さまの最終確認を経て、確定とする。確定した評価調書は、今年度10月末までに教育長に報告する予定である。

審議は、4つの事業それぞれ順番に行っていただきたい。

## 会長

事業(1) 逗子市スポーツの祭典の開催について、説明をお願いします。

## 事務局

事前に送付した資料1をご覧ください。

(審議会での意見(案)の読み上げ)

## 会長

修正等の意見があればお願いします。

予算を削減されている中で、ハード面での改善は難しく、ソフト面での対応になるのはやむを得ない。前回の会議でも話したが、基盤づくりはソフト面から見れば出来てきている。

## 宮川委員

ボッチャは、ここ2、3日のテレビでも取り上げられており、近くに道具があれば、する機会が増えてよい。スポーツ推進委員の皆さんには、普及に頑張ってもらいたい。

## 村田委員

ルールも分かるとなおさら面白い。スポーツ推進委員の講習を受けた者が主に普及に取り組んでいる。道具とコートさえあればできる。誰でも取り組めるスポーツである。

## 会長

ボッチャのようなスポーツをきっかけに、健常者と障がいのある方との隔てなく楽しめる環境づくりにつながればよく、それが基盤づくりにつながっている。評価の内容については、意見を参考に修正していただきたい。

評価については、B評価でよろしいか。

## 全員

(異議なし)

## 会長

事業(2) スポーツと健康づくりに関する情報の充実と提供について、説明をお願いする。

## 事務局

(審議会での意見(案)の読み上げ)

## 会長

修正等の意見があればお願いする。

「日本健康マスター」の資格について、県はどのように把握しているか。取組みなどあるか。

## 金子委員

「日本健康マスター」の情報については収集中で、県に戻ってから確認する。「健康運動指導士」は、体育大学を卒業した者で、講義を540時間以上受講した者が有資格者になれるというものである。「日本健康マスター」が活躍し始めていることは承知しているが、情報を得てから事務局に連絡する。保健師と健康運動指導士が事業を連携するのは逗子市の強みである。未病センターが市役所にあり、かつ運動をする市立体育館にもあるというのはよいことで、相互の連携を図れていることはモデルケースになると思う。そのような連携を県立体育センターも実施しなければと考えているところで、逗子市のスポーツ実施率が高いこと等も、そうした先進的な事例があることにも関係していると思う。「日本健康マスター」という資格とどう連携していけるか、活用できるかについては、持ち帰って確認したい。

## 会長

健康リテラシーという課題がある。逗子市の特徴で未病センターが市役所、市立体育館の両方にあることはよいことだが、未病センターに行ける方、健康への意識が高い方と、

そうでない方がいて、意識が高い方の中には間違った情報で運動している方もいるわけで、そういう方にどうアクセスしてアドバイスしていくかが課題である。また予算がない中で、どのように情報発信して、自分の健康を自分で守っていくという環境を作っていくかが重要である。県からの情報に期待したい。

#### **金子委員**

栄養情報については、運動の仕方や栄養の摂取等個人差があるものなので、情報発信としては一般論として発信すべきものと考え。一般論を発信しながら、未病センター等に来ていただいたときに個々に合わせてアドバイスすることができる。また、管理栄養士から一步進んだ公認スポーツ栄養士という資格があり、一般の方と、運動をする方とのアドバイスの仕方は大きく異なるとのことだ。管理栄養士と公認スポーツ栄養士の発信する情報の内容は違うので、情報発信し活用できるとより一層充実する。県立体育センターでも活用を考えている。

#### **佐久間委員**

睡眠とスポーツの関係について、先般県立逗子高校の地区の保健部会で睡眠に関する講演会を行い、認識を新たにした。日本人の睡眠は、世界的にみても良質のものではないとのことだった。啓発をして、睡眠の大切さを子どもたちにも伝えたい。ごはんも食べないで更に寝ないとなると身体に影響してくる。運動する人にとっては睡眠が大切なので、定期的に啓発することが習慣化につながると思う。よく運動選手が寝具の宣伝に出ているのは、睡眠によって運動のパフォーマンスが相当あがるのが大きいからだと聞いた。もちろんアスリートでなくても一般の方にも睡眠が大切なことは当てはまる。

#### **事務局**

「逗子市スポーツ人の集い」における講演会は、逗子市体育協会と国保健康課の共催事業として行ったものであるが、今後は、文化スポーツ課も加えた3者で連携して実施、継続について検討したい。

#### **佐久間委員**

睡眠だけでなく、栄養も大切だ。食事をしないで、集会中に倒れてしまう子どもも見られる。

#### **官川委員**

先日子どもたちと野球チームの合宿に行ったが、食事がなかなか進まない子どもがいる。家庭教育の中での食育が大切である。運動する上できちんと食べることが大切だと教育していかないといけない。

#### **会長**

子ども食堂の状況を見てみると、家庭の貧富に関わらず、家庭環境により「個食」になってしまい、きちんと食事を取らない子どもも多いと聞く。楽しくみんなで食事をする、という取組みは推進していくことが大切だ。

評価の内容については、意見に基づき修正をお願いする。

評価については、B評価でよろしいか。

#### 全員

(異議なし)

#### 会長

事業(3) 小・中学校を拠点とした子どもの健康・体力づくりについて、説明をお願いします。

#### 事務局

(審議会での意見(案)の読み上げ)

#### 会長

修正等の意見があればお願いします。

小・中学校の教職員の業務がますます増え、働き方改革も進む中、学校の現状はどうであるか。

#### 佐久間委員

(高等学校では)インストラクター制度というのがあって、地域の専門家が来校して部活動の指導をしていただいております、大変ありがたい制度である。運動部の顧問の教師についても、その競技の専門性がある教師に赴任してきてもらいたいし、必須である。そういう中で、地域の専門家に来ていただいたり、単独で指導、引率までしてもらえれると、継続性を持った指導ができる。責任は重くなってしまうが、インストラクター制度の内容と、できることの幅を広げてもらえるとありがたい。

#### 会長

評価については、B評価でよろしいか。

#### 全員

(異議なし)

#### 会長

事業(4) うみかぜクラブの活動内容の充実について、説明をお願いします。

#### 事務局

(審議会での意見(案)の読み上げ)

#### 会長

修正等の意見があればお願いします。

県の統計を見ると、令和元年度から50年後、県の人口が全体では100万人減少し、一方で65歳以上の人口は75万人増えるとのことだ。そうした中で、高齢者に対するスポーツ推進は、未病の観点からも先進的な取り組みと考える。そうしたことをどんどん発信していくことが大切である。

#### 金子委員

人口減少と高齢者比率の拡大は全国的な傾向であるが、そのような中で、高齢者に特化して活動の輪を広げていくのは良いことだと思う。スポーツ庁は、2021年度までに成人週

1回のスポーツ実施率を65%まで上げる努力目標を掲げている。逗子市は59%というかなり良い高い数値で、現実味があると思うが、それを踏まえて、統計をどのように取っていくかについて、いくつかのやり方がある。例えば、数値で出てこない有用感、自分が認められていると思う有用感、健康につながる要素である。医療の面から見る方法と、実施率から見る方法と、メンタル面での充実度を見るのはそれぞれ違う。市としてどのような方向性でいくのかを決めていくのは皆さんの議論があってからだと思う。個人的には、豊かな心があつての健康であり、心のつながりがあるコミュニティの実現に当たって、うみかぜクラブが期待される。子どもたちの見守り拠点としての役割も含める等、今後のうみかぜクラブの有り様にも関係してくる。

#### 会長

大井町のビオトピアには行った方はいるか。行っていけば、どのような施設か伺いたい。

#### 金子委員

ビオトピアは、行ったことはないが、測定器具やボルダリング等簡単な運動器具等があるが、説明や指導をしてくれる人がついておらず、いわゆる箱モノ的な感じのようだ。それだけだとなかなか浸透しないところで、誰かがいるから運動に取り組める、という部分もある。

#### 会長

事務局は大井町のビオトピアも参考にして、逗子市に参考になることはないか、今後のスポーツのあり方の検討に加えてほしい。

評価の内容については、意見に基づき修正をお願いする。

評価については、B評価でよろしいか。

#### 全員

(異議なし)

#### 会長

事務局は、本日の審議での委員の意見を「審議会での意見(案)」に反映させたものを作成し、委員に再度送付して、最終確認をしてください。

最終確認が終わりましたら、平成30年度の評価調書の確定する。

今後の流れについて、事務局から説明をお願いする。

#### 事務局

今後の評価調書確認までのやりとりは、メール等でさせていただく。その後の最終的な確認は会長一任で確定させていただき、今年度10月末までに、教育長に報告をさせていただくことでよろしいか。

#### 全員

(異議なし)

(2) 令和元年度逗子市教育委員会点検・評価に関する報告書に関する意見聴取について

## 会長

次に、議題2の「令和元年度逗子市教育委員会点検・評価に関する報告書に関する意見聴取」について、事務局から説明をお願いします。

## 事務局

資料3及び参考資料2をご覧ください。

逗子市教育委員会点検・評価に関する報告書では、逗子市総合計画実施計画の目標と、それに対しての昨年度の取り組みが記載されている。

点検・評価に関する報告書は教育委員会において取りまとめられ、市教育委員会9月定例会において承認を得た後、令和元年度市議会第4回定例会で報告する予定である。

平成30年度の取り組みにおける「実績」「自己評価」「外部有識者の意見」について、所管課で事前に記入した。「外部有識者の意見」については、今年度第1回での委員の皆さまのご意見を基に記載させていただいた。

## 事務局

それぞれの事業について、平成30年度の取り組みを読み上げる。

（「スポーツ推進事業（逗子市スポーツの祭典）」について読み上げ）

## 会長

皆様の意見をお願いします。追加意見が無ければ案のとおりでよろしいか。

## 全員

（異議なし）

## 事務局

（「スポーツ推進事業（スポーツ支援体制の充実）」について読み上げ）

## 会長

前回検討の意見が反映されているので、追加意見が無ければ案のとおりでよろしいか。

## 全員

（異議なし）

## 事務局

（「うみかぜクラブの運営事業」について読み上げ）

## 会長

前回検討の意見が反映されているので、追加意見が無ければ案のとおりでよろしいか。

## 全員

（異議なし）

## 事務局

（「公園内有料運動施設運営事業」について読み上げ）

参考資料2の裏面、目標4のところをご覧ください。スポーツの楽しむまち逗子推進懇話会の意見になる。参考にしてほしい。

## 会長

修正意見等あったら願います。

#### **村田委員**

施設の整備のことと考えてよいか。

#### **事務局**

第一運動公園の弓道場をアーチェリー場として使用しているのが現状である。

当初の計画では、アーチェリー場には、長さ 90 メートルを確保する必要があり、池子の森の自然公園への整備及び設置が検討されたが、希少動物が発見されたことから、整備計画については中止されている。

平成 30 年度中に、第一運動公園の弓道場を、アーチェリー場と共用できるように、市と指定管理者が弓道・アーチェリー両競技団体と協議をし、整備した。今後も協議を続けて行く。

#### **会長**

どの競技にとっても、施設整備が完璧になることはなく、どこで妥協点を取るかということが大切である。限られた予算の中で、数値だけで整備が順調に行っていないと評価するのはいかがか。予算が無い中で工夫しているという部分を評価しなければ、どの自治体も立ち行かなくなる。この評価を、どのような形で外部に出すのかについては慎重にしてほしい。数値等で目標を切り評価していけば、当初目標をいつまでもクリアできないという状況が続くのは当然である。

#### **金子委員**

利用者の満足度を評価の観点にすることも良いと思う。実施率や利用者の数等ではなく、満足度の充実があれば、その事業の意義が分かる。施設整備が難しい中で、満足度が高くなるよう工夫しているということは、評価点になると思う。

#### **会長**

池子の森自然公園にアーチェリー場が整備できなかったのは、アーチェリーをする方には残念であったが、全ての施設が整っていないとスポーツができないということはない。あるものの中で工夫しながら、スポーツ独自の楽しさを追求していくようにシフトチェンジして、満足度が充分であれば評価していく、という仕組みを作ることが、今後の逗子市には必要ではないか。

#### **佐久間委員**

県立逗子高校にとっては、池子の森自然公園のスポーツエリアは、場所も近く気分転換にもなり、大変良い施設である。市内の他の学校にとっても同じではないか。

#### **金子委員**

アーチェリーと弓道を同じ場所でやるというのは可能なのか。

#### **会長**

時間帯を変えたり、設備の工夫をしているとのことだ。

#### **佐久間委員**



池子の森自然公園の希少動物は大変貴重なものと聞いている。森自体が自然のままです手つかずの状態、市の宝だということだ。

#### 事務局

前年度の意見としては、アーチェリー場の整備中止はやむを得ない、第一運動公園での弓道場への併用にあたっては、調整が難しいのではないかと、という質問を投げかけていた。現状について、アーチェリー協会からはご理解いただいているが、短的しか練習ができないという状態である。

#### 会長

本審議会の意見としては、利用者満足度を追求するような観点を加えてはどうか、ということによろしいか。

#### 全員

(異議なし)

#### 会長

今後の流れについて、事務局から説明をお願いします。

#### 事務局

本日のご意見を基に、令和元年度逗子市教育委員会点検・評価に関する報告書の外部有識者の意見の加筆修正をし、最終確認は会長一任で確定させていただき、その後、教育委員会に報告させていただくことによろしいか。

#### 全員

(異議なし)

#### 会長

議題3の「その他」について、事務局から説明をお願いします。

#### 事務局

スポーツの祭典2019について、報告する。

お配りした資料のチラシは素案である。

10月20日(日)10時から15時まで、逗子アリーナと第一運動公園で開催する。令和元年度も市民まつりと合同で行う。ニュースポーツ等を取り入れ世代に関わらず楽しんでいただくようなプログラムになっている。また、東京2020オリンピック・パラリンピックの気運醸成のため、東京五輪音頭-2020-をみんなで練習して踊る、というプログラムも設けている。

チラシが出来上がり次第お送りする。

#### 全員

ただいまの説明について、ご意見・質問等あればご発言をお願いします。

#### 全員

(無し)

#### 会長

他に、この場で何か連絡したい方はいるか

**全員**

(特になし)

**会長**

以上で本日の議事は全て終了した。「令和元年度第2回逗子市スポーツ推進審議会」を閉会する。

**閉会**

以上